くにひこ 著 6判・並製カバ 2 4 頁 定価



2023年7月刊行

なぜ、 あちこちに祀ら か?歴史や宗教、 そこに れて るのか?い るお地蔵さん 民俗等からわか ったい 何 な n

第四章 江戸時代の地蔵信仰

(目次)

章

説話集の地蔵 路傍の地蔵像

(一)東京23区域/(二)京都 (四)「道祖神との習合説」の誕生 /(三)石川県金沢市

(一)天や西方浄土への引導/(二)冥途・第三節 『地蔵菩薩応験記』 第一節 地蔵菩薩応験記』

との関係/(四)現世利益/(五)生きている人間の姿で現れる/(六)

地獄からの救済

(三)道教

第三節 現世利益

(一)江戸時代の傾向/(二)不公平な地蔵

第四節 悪さをする地蔵

救済の間接化

まとめ 第五節

第二章

日本への伝播と普

まとめ その他

第五章 明治時代から現代の 地蔵信仰

(三)現世利益

(四)生きた人間(小僧)の姿で現れる/(五)神道との関係(一)西方浄土への引導/(二)冥途・地獄からの救済/(三第二節 地蔵信仰の普及 日本への伝播

第二節はじめに 非業の死者の救済 東京都域の事例を中心に

第三節 巣鴨のとげぬき地蔵水子地蔵の発生

第五節 第四節 生きて 京都の地蔵盆 いる人間の姿で現れる

第三章

中世の地蔵信仰

中世仏教との関連を中心に

まとめ

第二節

(一)曹洞宗/(二)臨済宗

第三節

顕密仏教

まとめと補足

思想と地蔵/(四)その後の浄土宗と諸派の十王思想/(五)時宗/(一)浄土宗と地蔵との関わり/(二)法然の思想と地蔵/(三)親鸞の第一節 浄土宗(浄土真宗・時宗を含む)

参考文献

著者略歴

清水邦彦(しみず くにひこ)

河宗における地蔵信仰の受容』(岩田書院)、共著書に『日本民俗宗教史民俗資料学)。専攻は日本思想史・日本民俗学。単著書に『日本民俗宗教カリキュラム単位取得退学。現在、金沢大学国際学類教授。博士(歴一九六五年生まれ。筑波大学大学院博士一貫課程日本文化研究学際イプリー 通義介禅師研究』(大法輪閣)、『近代国家と仏教』(佼成出版社)

定価

₩

第六 第五 節

地蔵の姿

(四)小結

(一)説話/(二)来迎図・板碑等、説話以外の史料/(三)六地蔵参/第四節 説話・来迎図・板碑 付 六地蔵参(一)南都仏教/(二)天台宗/(三)真言宗/(四)小結

藏

Ö

円

ご住所

清水邦彦著

お地蔵さん

注文書

(書店印)

ご担当

ISBN:978-4-8318-6273-0 C0021

お電話

お名前

20230519